

第4回理事会 議事録
一般社団法人 尾道青年会議所
2020年度 第4回理事会 議事録

日時：2020年 4月 6日(月) 19:00～

場所：尾道商工会議所301号室

(出席者)

加度 亮平、川崎 耕平、今岡 正英、政成 啓行、大西 貴明、沼田 剛志、岡田 貴臣、小川 直紀、大本 誠、高橋 洋樹、小林 暢玄、山本 圭介、高橋 建太、中司 昌克、藤田 祐輔、吉田 嵩正

(オンライン上でのオブザーバー)

岡本 大輔、池田 知和、大前 慶倫、岡田 健吾

(オブザーバー)

村橋 聡

(欠席者)

山北 真也、中谷 純也、高山 敦好、大池 慎三

(早退)

1. 開会
2. 点鐘
3. JCIクリード唱和
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、割愛
4. JCIミッション並びにJCIビジョン唱和
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、割愛
5. JCI宣言文朗読並びに綱領唱和
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、割愛
6. 出席者の確認
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、割愛
理事15名 監事1名
7. 配布資料の確認：高橋専務理事より
第4回理事会資料はメールにて配信
8. 議事録署名人並びに議事録作成者の指名：加度理事長より
議事録署名人：川崎監事
議事録作成：事務局
9. 議題の確認：高橋専務理事より
(審議事項)

第4回理事会 議事録

第 1号議案 例会・総会の設営及び運営【定時総会】事業報告（案）に関する件

第 2号議案 3月例会 事業報告（案）決算（案）に関する件

第 3号議案 4月例会 事業計画（案）予算（案）に関する件

第 4号議案 その他は案件がないことを確認し、削除

（協議事項）

第 1号議案 5月例会 事業計画（案）予算（案）について

第 2号議案 その他は案件がないことを確認し、削除

（報告依頼事項）

第 1号議案 新型コロナウイルスに関するアンケート実施について

第 2号議案 今後の活動方針における意見交換について

以上の結果、上記6議案にて本会を進行する事とした。

10. 理事長挨拶

（加度 亮平）

まずは皆さんこのような時期に、理事会を集まっての開催としたことをお詫びすると同時に、やはり私たちとしても活動は実施していきたいと考えております。尾道青年会議所としての活動もこれからより一層考えていけないと思いますし、先程、緊急事態宣言が明日出るという話にもなっておりますし、目まぐるしく変わる時でもあります。ただ私としては、先月のお伝えした通り活動としては続けていきたいと思っております。続けていきたいとお能理由が二点ありまして、一点目は昨年山北理事長がおっしゃっていた様に、活動意識の低下や出席率の低下が今年も続いている状況だと思っております。これは、活動する期間が空いてしまうと、よりその点が深刻化するのではないかとこのところや、これをまた戻すようにメンバーにモチベーションを伝えることも大変だと思っておりますので、活動はしていきたいと思っております。そして二点目は、尾道青年会議所の特徴として、委員長は基本的には一回しかできません。委員長をやられる皆さんは委員長の職を受ける前に、委員長はやったほうがいいと、諸先輩方から聞かれたと思います。私自身も委員長をやって一番勉強になったと考えております。JC生活の中で一年しか経験できない委員長の職をしっかりとって頂きたいという思いがありますので、その中で2か月、3か月と期間が開いてしまうのは、非常にもったいないと考えておりますので活動は続けていきたいと思っております。しかし、今のこの状況ですので、やり方をいろいろと変えていけないといけないと思いますし、所管業務等も見直さなければいけない部分も出てくると思っておりますので、その点のちに意見交換が出来ればと考えております。こういう時期ではありますが、本日もどうぞよろしくお願い致します。

11. 直前理事長挨拶

欠席の為、割愛

12. 理事長報告

資料にて確認

13. 委員会報告

資料にて確認

14. 審議事項

第 1号議案 例会・総会の設営及び運営【定時総会】事業報告（案）に関する件

第4回理事会 議事録

- (加 度) 大西副理事長よろしくお願ひ致します。
- (大 西) 山本委員長よろしくお願ひ致します。
- (山 本) 資料参照
- (加 度) 大西副理事長補足は御座いますか。
- (大 西) 特に御座いません。
- (加 度) この件に関してご質問ご意見等ある方は、よろしくお願ひ致します。

第1号議案 全会一致で承認可決

第2号議案 3月例会 事業報告(案)決算(案)に関する件

- (加 度) 政成副理事長よろしくお願ひ致します。
- (政 成) 高橋委員長よろしくお願ひ致します。
- (高橋洋) 資料参照
- (加 度) 政成副理事長補足は御座いますか。
- (政 成) 特に御座いません。
- (加 度) この件に関してご質問ご意見等ある方は、よろしくお願ひ致します。

第2号議案 全会一致で承認可決

第3号議案 4月例会 事業計画(案)予算(案)に関する件

- (加 度) 大西副理事長よろしくお願ひ致します。
- (大 西) 新型コロナウイルスの影響で、3月例会と同様に4月例会は、中止ご連絡をさせて頂いております。
尾道青年会議所の定款上、協議に挙げた議案を審議に挙げないことはできませんので、今回の審議上程でご承認頂き、次回の理事会で報告上程を挙げさせて頂く形をとりたいと思いますので、ご理解の程宜しくお願ひ致します。
- (加 度) 非常に残念で御座いますが、4月例会は中止の決定をさせて頂きます。

15. 協議事項

第1号議案 5月例会 事業計画(案)予算(案)について

- (加 度) 大西副理事長よろしくお願ひ致します。
- (大 西) 今回の協議の内容には含めていませんが、現在の状況を鑑みて、5月例会が集まって開催できるかどうかかわからない状況ですので、例会のWEB形式での開催を検討しています。例会内容は変更しませんが、WEB上での開催を次回の審議上程で挙げさせて頂く可能性も御座いますので、WEB上で例会を開催するにあたり、質問等、忌憚ないご意見を頂ければと思います。それでは、山本委員長よろしくお願ひ致します。
- (山 本) 資料参照
- (加 度) 大西副理事長補足は御座いますか。

第4回理事会 議事録

- (大 西) 特に御座いません。
- (加 度) こちらの議案に対してご質問ご意見等ある方は、よろしくお願い致します。
- (小 川) エマジェネティックスを簡潔に説明してください。
- (山 本) 脳科学を使い、統計学をベースにしたコミュニケーションを促進するためのツールと考えて頂ければと思います。
- (高橋洋) エマジェネティックスを使った広報活動をどこの機関、団体が使っていますか。
- (山 本) エマジェネティックスを使って広報活動をすることはありませんが、ツールを使用して、特性に合ったことを広報する使い方、活用していくものとなっております。
- (大 本) WEB例会について、流れを教えてください。
- (山 本) 詳しい内容については委員会内で検討します。
- (小 林) WEB例会について、手段、手法は技術的に可能だと考えておりますが、課題点はメンバーがちゃんと参加してくれるかどうかだと思いますので、100%出席を目指せるような設えを考えて頂ければと思います。
- (高橋洋) WEBで例会をするにあたって、例会ででた意見等をどうまとめていきますか。
- (山 本) 内容については、委員会内で検討していますので、次回審議の際に上程させて頂きたいと思います。
- (沼 田) エマジェネティックスは、コミュニケーションツールということで、個人同士のコミュニケーションをどういうカテゴリーにあるかを落とし込むとのことですが、最終的な例会の着地点はなんでしょうか。
- (山 本) エマジェネティックスはコミュニケーションを促進するためのツールではありますが、現在の例だとコロナの影響で広報等の発信は現在出来ていない状況で、広報活動を積極的に行える環境を作るための意識改革と考えております。
- (大 西) WEB例会の開催の件ですが、例会は講師例会ですので配信の形をとるか、メンバーをいかに巻き込むか検討しております。現在では、講師の講義の配信と考えております。
- (小 川) 例会でのアンケート等は事前配信でしょうか。
- (山 本) 例会の流れについては、委員会内で検討します。

第1号議案を閉じる

16. 報告依頼事項

第1号議案 新型コロナウイルスに関するアンケート実施について

- (高橋建) 資料参照
- (高橋建) こちらの議案に対してご質問ご意見等ある方は、よろしくお願い致します。
- (高橋洋) アンケート結果を見ると消極的な意見が多いと思いますが、当委員会においても、例年通り事業を設えると参加が難しい事業も御座いますので、こういった開催にすべきかの見解を頂ければと思います。
- (高橋建) この次の報告依頼事項第2号議案で皆さんの意見を頂戴しまして、この後すぐに第2回臨時正副理事長会議を開催する予定となっております。そこで会としての方針を決定し、改めて発信させて頂こうと考えております。今後こういった事業の構築をしていくのか、皆様の意見をお聞きした上での判断をさせて頂こうと思まいので、まずは皆様の意見をお聞かせ頂ければと思います。

第4回理事会 議事録

第1号議案を閉じる

第2号議案 今後の活動方針における意見交換について

(高橋建) 加度理事長よりしくお願い致します。

(加度) 現在の状況の中で、今後、今までと同じやり方では、会を進めていくには難しい状況であります。活動を止めるほうがいいか、継続して活動をやっていくべきか等もご意見を頂きたいですし、継続するにあたって何が弊害になるか、先程のWEB例会等の実施等、こういうことをやってみたらどうかというご意見も頂ければと思います。

オンライン上でオブザーブ参加の理事も含めた意見交換

第2号議案を閉じる

17. 連絡事項

(中司) 4月例会について、本理事会後、中止の案内を流させていただきます。また尾道商工会議所の会議室使用料が変更されています。事務局に掲示しておきますのでご確認して頂ければと思います。次回上程締め切りは4月22日(水)となっていますので、送れない様上程をよろしくお願い致します。

18. 監事講評

(川崎) 皆様、大変お疲れ様で御座います。議案数も少なかったですが、特に3月例会、4月例会につきましては、高橋委員長、高山委員長はいろいろな設え等されていたと思いますが、現在の状況では開催できなかったということは非常に残念だと思います。私も専務理事の際に西日本豪雨災害の影響で、出来なかった事業もありますが、何かしらの形でモチベーションを上げて頂いてやって頂ければと思います。5月例会ですが、web上での例会の実施ということで、緊急で決まったことだとは思いますが、この場合は理事会であり、協議ですので、もう少しwebでの開催をどういった形でやるのかという部分と、その場合の予算はどうなるのか等も会の会費を使うわけですので、そこまでは具体的に緊急でも協議上程して頂かないと、今日の協議上程では、協議になっていないのではないかと思います。こちらについては、次が審議となりますので、今一度、正副で検討して頂いて挙げて頂ければと思います。今回のコロナウイルスの影響について、いつ終息するかもわかりませんし、終息した後に経済がどうなるかもわからない状況で、我々青年経済人としては、コロナが終息するだけでは終わらず、そこから先の経済によっても、それぞれの事業、企業、それぞれの団体が、非常に影響があると思います。しかしどういった影響があるかも全く見えない。実体経済がそんな状況ですので、そういった中でどこをもって線を引くのが難しい状況であると思います。その中で加度理事長は大変だと思います。この後の臨時正副で会としての方向性が出るとは思いますが、皆様をお願いしたいことは、ここにいらっしゃる理事の方々はこういった話ができますが、それぞれの委員会メンバーは何をしないといけないのか、各メンバーそれぞれに沢山影響が出ていると思います。今回、決まった会としての方針、方向性をそれぞれの各委員会で詳細を詰めて頂いて、早期に各委員会メンバーに発信して頂きたいと思います。そして、その中でもこの世界規模のコロナウイルスの蔓延、未曾有の状況という中で、その年に理事に選ばれた皆様は、大変だと思いますが、貴重な経験だとも思います。世界、日

第4回理事会 議事録

本、広島県、尾道市でも様々な課題が見えている状況だと思います。そういった課題を、活動はできないですが、皆様が思っていることを、委員会や電話、WEB会議等何らかの形で、コミュニケーションをとって頂いて、それを課題として残し、我々が実務としてやるのではなく、それを提言できるような形にできればと思っております。大変だと思いますが、皆さん落ち込まずに頑張ってくださいと思います。以上、簡単では御座いますが監事講評とさせていただきます。本日もお疲れ様でした。

19. 次回開催日の確認

(高橋建) 5月 7日(木) 19:00 ~ オンライン上

20. 閉会

21. 点鐘

第4回理事会 議事録

議 長 加 度 亮 平 印

署名人 川 崎 耕 平 印

作成者 藤 田 祐 輔